

生理学研究所研究会「ミクロからマクロに至る脳の構造と機能のダイナミクス」

2019年11月7日(木)～8日(金)

場所:生理学研究所1階 大会議室

代表者:河崎 洋志 (金沢大学医学系)

所内対応者:吉村 由美子 (視覚情報処理部門)

抄録はこちら

11月7日(木)

※一般口演、発表20分質疑10分、招待講演は発表30分質疑15分

13:00 研究会代表者挨拶

◆セッション1

座長 米田 泰輔 (生理学研究所)

13:10 大槻 元 (京都大学)

Excitability plasticity and mental depressiveness during acute inflammation in the cerebellum

13:40 長濱 健一郎 (東京大学)

精神疾患関連エピジェネティクス因子の欠損が、マウス内側前頭前野錐体細胞への興奮性シナプス入力の前減弱と異常行動を引き起こす

14:10-14:25 休憩

◆セッション2

座長 入江 智彦 (国立医薬品食品衛生研究所)

14:25 西尾 奈々 (東京大学)

Differential projections from subregions in a novel higher visual area in the mouse temporal cortex

14:55 大塚 岳 (生理学研究所)

Oscillatory activities in the cortical circuits

15:25-15:40 休憩

◆セッション3

座長 三木 崇史 (同志社大学)

15:40 中村 行宏 (東京慈恵会医科大学)

異なるシナプス前モジュールの組み合わせによるシナプス伝達の多様性

16:10 招待講演

米原 圭祐 (オーフス大学)

Spatiotemporally Asymmetric Excitation Supports Mammalian Retinal Motion Sensitivity

16:55-17:10 休憩

◆セッション4

座長 掛川 渉 (慶応義塾大学)

17:10 招待講演

村山 正宜 (理化学研究所)

The amygdalo-cortical circuit underlies enhancement of perceptual memory consolidation by emotional arousal

17:55 懇親会 (生理学研究所1階 セミナー室)

11月8日(金)

※一般口演、発表 20 分質疑 10 分、招待講演は発表 30 分質疑 15 分

◆セッション 5

座長 大槻 元 (京都大学)

9:00 招待講演

平林 祐介 (東京大学)

Exploring the regulation of ER-mitochondria contact and its physiological roles in neurons

9:45 堀 哲也 (同志社大学)

小胞型グルタミン酸輸送体の発現量が中枢神経系シナプス伝達に与える影響

10:15-10:30 休憩

◆セッション 6

座長 木村 梨絵 (生理学研究所)

10:30 森 靖典 (同志社大学)

Q-SNARE Syntaxin-7 defines a reluctant recycling pool of synaptic vesicles in hippocampal neurons

11:00 宮野 里菜子 (同志社大学)

海馬苔状線維シナプス前終末における開口放出および小胞リサイクリングのカルシウム依存性

11:30-11:45 休憩

◆セッション 7

座長 中川 直 (鹿児島大学)

11:45 山田 玲 (名古屋大学)

トリ蝸牛神経核シナプスにおける Src キナーゼの機能

12:15 堤 新一郎 (東京大学)

Cerebellar circuit mechanism for rapid sensorimotor associations

12:45 所内対応者挨拶